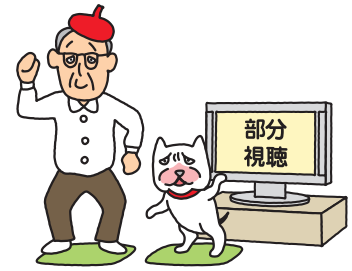


学習展開例

授業時間 45分

大災害（巨大津波）発生！ その時、自分の身を守るために



時間配分	学習活動	教師の支援
5分	<p>① ビデオを見て、気づいたことをメモする。</p>  <p>視聴 ・オープニングから番組タイトルまで視聴する (開始～4分11秒)</p>	<p>○東日本大震災のビデオを見て、気づいたことをそれぞれメモするように指示する。</p> <p>※映像を見て気分が悪くなる子どもが出る場合も考えられる。精神的な影響を考え、子どもの様子を随時、観察しながら視聴させる。</p>
5分	<p>② メモしたことを発表する。</p>	<p>○災害について、メモした内容から分類する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きく盛り上がった波のすごさ ・巡視船の乗組員の無念さ ・海岸に押し寄せる津波のすごさ ・津波から逃れた人々の声、悲壮感など
23分	<p>③ 災害から身を守るために、人々がとった行動について考える。</p>  <p>・身を守るためにとった行動 (5分36秒～29分30秒)</p>	<p>○実際に津波から、逃れることができた人たちの行動や考え方を通して、自分ならどうするかを考える。</p>
5分	<p>④ 津波から身を守れた人たちはどんな気持ちだったのかを考えて発表する。</p>	<p>○それぞれの人たちがとった行動は、それぞれ津波に流されないように一生懸命であったことを伝える。</p>
7分	<p>⑤ 被災地の人たちがどのような思いで、自分たちの身を守ったのかをインタビューを通して考える。</p>  <p>・津波から身を守るには (1時間7分30秒～終わり)</p>	<p>○生き延びるためには、まず逃げることで正確な情報を得ることが大切であることを理解させる。</p>